

令和4年度

事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

社会福祉法人真盛園

令和4年度 社会福祉法人真盛園事業報告

1. 法人の事業

令和4年8月3日に新型コロナウイルス感染症が特別養護老人ホーム真盛園にて発生し、約2か月の間感染隔離対策をとることになり、感染者は特別養護老人ホーム利用者35名・職員9名、ショートステイ利用者1名、養護老人ホーム利用者8名・職員1名、合計54名と多数の感染者を出してしまい、皆さまには多大なご心配とご迷惑をおかけ致しましたこと深くお詫び致します。

令和4年度は令和3年度に策定した中期計画を指針として経営改善に取り組んで参りました。

①経理管理

(1) 法人事務局体制の強化と施設長、管理者業務の整理。

令和3年度決算より税理士による事務処理体制の向上に対する支援業務を実施し、その報告書を作成する。また事務局、施設長、管理者の事務決裁規程を整備し、それぞれの権限・役割を明確化する。

(2) 法人経営と事業運営について内部統制を強化。

この計画を進めていく上で、すべての計画に関連する課題であり、現在進行形で取り組んでおります。内部統制を強化することで、事業活動の透明性を図り、安全性を確保し、業務の標準化を進めその有効性や効率性を高めて参りました。具体的には第三者による財務諸表並びに付随する資料の信頼性の証明、介護の標準化を図る上で「根拠のある介護」を基本とし、研修を重ね実践できるようにして参りました。また、職員の役割、事務分掌を新たに整備し、明確化させました。今後の課題と致しましては内部統制の電子化であり、ワークフロー（稟議、報告、届出）の仕組み作りが重要であると考えます。

(3) 各サービスの現状把握・分析、将来の展望について検討を行い経営の安定化を図る。

幹部会議を通して、各サービス担当者より報告を受け、現状の把握・分析をしている。

将来の展望については、幹部会議、中期計画会議での検討、また理事会や評議員会を通して理事や評議員の皆さまにもご意見をいただき、長期も見据えた検討を行う。

(4) 外部研修に参加し、経営のノウハウを習得する。

様々な研修（28講座）に参加させていただき、研鑽を積み計画策定、実行に役立てる。

(5) 効率的、効果的な事業運営によるコスト削減を図る。

定期的な契約の見直しを図り、価格交渉し適正な価格で取引する。また、更なる業務の電子化を図り、効率的な業務遂行を図る。

②財務管理

(1) 将来の展望をもとに各種積立を行い、計画的な資金確保を行う。

令和5年度のキュービクル更新工事を踏まえ、令和4年度にその資金の積立を執行した。

今後も多額の資金を要する計画には、各種積立を行い計画実現に向けて資金確保を図る。

(2) 防災体制の強化。

災害時用のポータブル蓄電池（5台）を購入する。今後も更なる防災体制の強化を図る。

(3) 各サービスの加算について定期的な見直しを行う。

各サービス管理者がそれぞれの現状を踏まえて、新たな加算の取得について検討する。

(4) 予算管理を徹底し、予算に基づいた収入の達成、支出の執行を行う。

令和4年度（当初・補正）予算においては、8月に発生した新型コロナウイルス感染症による収入の減少、物価・エネルギー価格の高騰による支出の増加以外は、当初予算での収入達成、支出執行がおおよそ行えている。また、それらによる収入の減少、支出の増加については国からの補助により補正予算においてある程度補填できている。

③人事管理

(1) キャリアパス制度を構築し、職員が目標とする職務や役職に進むための道筋を示す。

経営職、管理職、指導職、一般職、その他に分け、それらに相応する職位を当てはめ、各々の求められる機能・役割について定め、キャリアパス表を策定した。

(2) 人事異動を定期的に行い、各サービスで柔軟に対応できる人材を育てる。

令和4年度は最小限の異動で終わったが、今後も計画は検討実行していく。

(3) 外部・内部研修に参加し、自己研鑽を積みサービスの質を確保する。

外部研修はもちろん、内部研修を充実させ介護の質を標準化した。

(4) 柔軟な雇用形態の導入。

検討段階であり、実行できていない。

(5) 実習生の積極的な受入。

令和4年度の受入実績と致しましては、総合保健専門学校、医師会立看護専修学校の2件となっています。

④事業管理

(1) サービス毎に事業継続計画（BCP）を策定する。

特別養護老人ホーム、養護老人ホームにおきまして、BCPはおおよそ策定済となっており、今後はこの計画に基づいて、それぞれの被害に応じた職員参集のテストや実際の訓練を行っていかねばなりません。

(2) 福祉避難場所として災害訓練を地域と連携して行う。

コロナ禍であったため、まだ検討段階であり、実行できていない

(3) 地域における公益的な取り組みについて、再度検討する。

具体的な取り組みについてはまだ検討段階であり、実行できていない。

(4) 利用者満足の追求。

「サービス提供満足度に関するアンケート調査」を実施させていただき、法人への貴重なご意見をいただいた。今後の法人運営に活かしていく。

2. 法人の運営管理

(1) 役員会等について

①第1回理事会

<開催日> 令和4年6月3日（金）午前10:00～12:00

<会場> 宗教法人西教寺禅明坊会議室

<議題> 1. 「令和3年度社会福祉法人真盛園事業報告」

2. 「令和3年度社会福祉法人真盛園決算報告」「監事監査報告」
3. 「社会福祉法人真盛園第三者委員選任」
4. 「定時評議員会の開催」

<報告事項> 「理事長及び常務理事の職務執行状況」

「大津市指導監査結果」

「令和3年度社会福祉法人真盛園後援会決算報告」

②第2回理事会

<開催日> 令和4年12月9日（金）午前10:00～11:00

<会場> 宗教法人西教寺禅明坊会議室

<議題> 5. 「基本財産処分」

6. 「令和4年度第2回評議員会開催」

7. 「経理規程改定」

8. 「令和4年度社会福祉法人真盛園借入金限度額変更」

<報告事項> 「大津市指導監査結果」

「理事長及び常務理事の職務執行状況」

③第3回理事会

<開催日> 令和5年2月6日（月）書面決議

<議題> 9. 「在宅勤務規程制定」

10. 「就業規則改定」

11. 「給与規程改定」

12. 「育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程改定」

13. 「介護休業及び介護短時間勤務等に関する規程改定」

④第4回理事会

<開催日> 令和5年3月10日（金）午前10:00～12:00

<会場> 宗教法人西教寺禅明坊会議室

- <議 題> 14. 「令和4年度社会福祉法人真盛園補正予算」
15. 「令和5年度社会福祉法人真盛園事業計画」
16. 「令和5年度社会福祉法人真盛園当初予算」
17. 「令和5年度社会福祉法人真盛園借入金限度額」
18. 「養護老人ホーム、令和5年度前期末支払資金残高使用限度額」
19. 「特別養護老人ホーム真盛園運営規程改定」
20. 「ショートステイ真盛園運営規程改定」
21. 「デイサービスセンター真盛園運営規程改定」
22. 「令和4年度第3回評議員会の開催」

<報告事項> 「高齢者虐待防止に関する指針」

⑤定時評議員会

<開催日> 令和4年6月24日（金）午後1：30～3：00

<会 場> 宗教法人西教寺禅明坊会議室

<議 題> 1. 「令和3年度社会福祉法人真盛園決算報告」「監事監査報告」

<報告事項> 「令和3年度社会福祉法人真盛園事業報告」

「大津市指導監査結果」

「令和3年度社会福祉法人真盛園後援会決算報告」

⑥第2回評議員会

<開催日> 令和4年12月15日（木）午後2：00～3：00

<会 場> 宗教法人西教寺禅明坊会議室

<議 題> 2. 「基本財産処分」

3. 「定款改定」

4. 「令和4年度社会福祉法人真盛園借入金限度額変更」

<報告事項> 「大津市指導監査結果」

「経理規程改定」

⑦第3回評議員会

<開催日> 令和5年3月23日(木) 午後2:00~4:00

<会場> 宗教法人西教寺禅明坊会議室

- <議題>
5. 「令和4年度社会福祉法人真盛園補正予算」
 6. 「令和5年度社会福祉法人真盛園事業計画」
 7. 「令和5年度社会福祉法人真盛園当初予算」
 8. 「令和5年度社会福祉法人真盛園借入金限度額」
 9. 「養護老人ホーム、令和5年度前期末支払資金残高使用限度額」

<報告事項> 「特別養護老人ホーム真盛園運営規程改定」

「ショートステイ真盛園運営規程改定」

「デイサービスセンター真盛園運営規程改定」

「高齢者虐待防止に関する指針」

⑧監事監査

<開催日> 令和4年5月24日(火) 午前10:00~12:00

<会場> 社会福祉法人真盛園会議室

- <監査事項>
1. 「理事の業務執行状況」
 2. 「法人の財産管理状況」
 3. 「法人及び施設の業務執行状況」
 4. 「法人及び施設の会計状況」
 5. 「その他事項」

⑨その他

特記なし

(2) 感染症・災害対策について

・毎月、衛生委員会を開催し感染対策の対応について話し合いをし、衛生対策、健康管理を徹底し感染予防に努める。また、職員の労働災害防止対策についても話し合いをし、職場の労働環境の整備

を図る。

- ・感染症対策として、国・県・市・その他関係機関により支援金をいただき感染症対策を講じる。

(3) 雇用

・職員数と致しましては、令和5年3月31日時点で正規職員73名、非正規職員43名、嘱託職員2名、派遣職員8名、合計で126名となっており、全体数では昨年度より7名増えております。依然として、職員の採用が厳しいこともあり、派遣職員を8名採用しております。

(4) その他

・公益的な取組として、地域交流センター「老いも若きも」を運営しておりますが、コロナ禍において一部事業・行事は中止、縮小せざる得ないこととなりました。

「地域における公益的な取組」の実施は社会福祉法人の責務として位置付けられたことも踏まえ、今後も相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援活動を行っていくことが必要であると考えております。

令和4年度社会福祉法人真盛園年間事業報告表

項目 月	行 事			研修・会議	災害訓練	健康・衛生管理	全国・近畿・県内の各種会議・研修会
	給 食	レクリエーション	行 事	内 容	内 容		
4		誕生会		辞令交付式 幹部会議等 衛生委員会			1.全国経営者大会 2.滋老協会議 3.近老協研究大会 4.県・市主催研修会 5.その他 (オンライン)
5	端午の節句	誕生会		幹部会議等 友愛会総会 監事監査 衛生委員会		職員健診	
6	水無月	誕生会		家族会総会 幹部会議等 理事会 評議員会 衛生委員会		老人健診 結核予防健診	実習生受入 体験学習受入 (一部受入)
7	土用丑(鰻)	誕生会		幹部会議等 衛生委員会			1.各大学・短大 2.福祉専門学校
8		誕生会	施餓鬼法要 地藏盆	幹部会議等 衛生委員会			3.滋賀県・大津市 4.シルバー人材センター
9	敬老祝膳 彼岸	誕生会	彼岸会 敬老祝賀会	幹部会議等 AED 研修 衛生委員会		老人健診	5.ホームヘルパー実習 受入 6.その他(看護学校等)
10	月見団子	誕生会		幹部会議等 衛生委員会	消防避難訓練 (机上訓練)		7.滋賀の縁創造 実践センター総会
11	寿司	誕生会		幹部会議等 衛生委員会		インフルエンザ 予防接種(利用者・職員) 職員健診	
12	冬至献立 年越しそば	誕生会 餅つき(中止)		幹部会議等 衛生委員会		新型コロナウイルスワクチン接種(利用者・職員)	
1	おせち料理	誕生会		幹部会議等 衛生委員会			
2	節分献立	誕生会 節分豆まき	節分会	幹部会議等 衛生委員会 人権研修 (オンライン)			
3	雛御膳 彼岸	誕生会 食事会	彼岸法要	幹部会議等 理事会 評議員会 衛生委員会	消防避難訓練 (実施訓練)		

※毎朝8:50~朝礼 9:00~本堂にてお勤め(中止)

職員関係会議及び研修等	利用者関係
1.幹部会議（月1回）	1.リハビリ訓練（毎週水）
2.介護課リーダー会議（月1回）	
3.班会議	
4.身体拘束会議	
5.各種委員会	
・行事委員会（毎月第2金）	
・友愛会委員会（毎月第2木）	
・リスクマネジメント委員会（毎月第4金）	
・個人情報保護推進委員会(随時)	
・ケアプラン会議（随時）	
6.介護職・看護師によるミーティング	
7.第三者委員会（随時）	
8.入居判定委員会（月1回）	
9.衛生委員会（月1回）	
10.職員研修会（オンライン）	

令和4年度施設外研修実績

研修月	研修内容	研修会場	職種	人員	日数
5	福祉用具基礎研修	研修会場	介護職	3	1
	滋賀県介護支援専門員連絡協議会記念講演 (BCP「事業継続計画」)	オンライン	ケアマネ	1	1
	滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会総会特別公演 (令和4年度診療報酬改定に伴う訪問看護の内容と それに伴うBCP策定と訓練の実施について)	研修会場	看護師	1	1
	IT対策、サイバー攻撃対策セミナー	オンライン	事務職	1	1
	アルコールチェック義務化対応セミナー	オンライン	事務職 業務員	2	1
6	令和4年度滋賀県青年部会研修会 (バズル!!! You tube講座)	研修会場	事務職 相談員	2	1
	滋賀県認知症介護実践者研修	研修会場	介護職	1	3
	介護施設等に勤務する看護職の看護実践力向上研修	研修会場	看護師	1	1
7	比叡エリアにおける事例検討会	オンライン	ケアマネ	2	1
	認知症介護基礎研修	研修会場	介護職	1	1
	新型コロナウイルス感染症研修	研修会場	管理者	1	1
	サイバーセキュリティセミナー	研修会場	事務職	1	1
	認知症介護実践者研修	研修会場	介護職	3	3
	社会福祉法人人事労務管理講座	オンライン	管理者他	5	2
8	認知症介護実践者研修	研修会場	介護職	3	3
	介護支援専門員更新研修専門課程Ⅱ	研修会場	介護職	1	1
	介護福祉士実習指導者講習会	研修会場	介護職	1	2
	生産性向上支援訓練(コーチングスキル)	研修会場	介護職	1	1
	主任介護支援専門員更新研修	オンライン	ケアマネ	1	1
	給食施設関係者職員研修会 (栄養管理における栄養評価の方法と食品成分表 (八訂)の活用方法)	オンライン	栄養士	2	1
	福祉現場における改正個人情報保護法への対応	オンライン	相談員	1	1
	職種別研修委員会研修会(カスタマーハラスメント)	オンライン	介護職	4	1
	近老協養護老人ホーム職員研修会 (社会福祉法人が切り拓く新たな居住支援アプローチ)	オンライン	管理者	1	1
9	介護施設等に勤務する看護職の看護実践力向上研修	研修会場	看護師	1	1
	認知症介護実践者研修	研修会場	介護職	2	2
	介護支援専門員更新研修専門課程Ⅱ	研修会場	介護職	1	4
	介護福祉士実習指導者講習会	研修会場	介護職	1	2
	労働行政説明会	オンライン	事務職	1	1
	採用力アップセミナー	オンライン	事務職	1	1
	滋賀県難病医療従事者研修会	オンライン	ケアマネ	1	1
	大津市認知症ケア向上研修	研修会場	介護職	1	1

令和4年度施設外研修実績

研修月	研修内容	研修会場	職種	人員	日数
10	介護施設等に勤務する看護職の看護実践力向上研修	研修会場	看護師	1	1
	認知症介護実践者研修	研修会場	介護職	2	1
	介護福祉士実習指導者講習会	研修会場	介護職	3	1
	比叡エリアにおける事例検討会	オンライン	ケアマネ	2	1
	主任介護支援専門員更新研修	オンライン	ケアマネ	1	2
	生産性向上支援訓練 (ベテラン職員の役割、チーム強化のためにできること)	研修会場	介護職	1	1
	大津市内のフリースペース情報交換会	研修会場	管理者	1	1
11	主任介護支援専門員更新研修	オンライン	ケアマネ	1	3
	介護福祉士実習指導者講習会	研修会場	介護職	3	1
	生産性向上支援訓練(コーチングスキル)	研修会場	介護職	1	1
	OJT推進リーダー研修会	研修会場	介護職	2	1
	比叡ブロック医療福祉関係者合同勉強会 (大津市の災害への取り組みについて知ろう2)	オンライン	相談員 ケアマネ	2	1
	安全運転管理者講習	研修会場	業務員	1	1
	「よい謝罪」仕事の危機を乗り切るための謝る技術研修	オンライン	全職員	全職員	24
	認定証についてともに考える会	研修会場	ケアマネ	1	1
	ICT導入支援研修会	オンライン	管理者	1	1
	厚生年金保険事務説明会	オンライン	事務職	1	1
大津市介護サービス事業者協議会研修 (キャリアアップにおける人材育成について)	オンライン	相談員 事務職	2	1	
12	介護福祉士実習指導者講習会	研修会場	介護職	3	1
	主任介護支援専門員更新研修	オンライン	ケアマネ	1	2
	「よい謝罪」仕事の危機を乗り切るための謝る技術の件	オンライン	全職員	全職員	25
	経営者協議会青年部会研修会 (世界からのメッセージ 平和と命の大切さ)	研修会場	相談員	1	1
	大津市主任介護支援専門員研修会(個別課題から地域課題へ)	オンライン	ケアマネ	1	1
	保健・福祉専門職を対象とする防災力向上研修	オンライン	ケアマネ	1	1
1	生産性向上支援訓練 (ベテラン職員の役割、チーム強化のためにできること)	研修会場	介護職	1	1
	介護福祉士実習指導者講習会	研修会場	介護職	3	1
	令和4年度滋賀県老人福祉施設協議会 施設長意見交換会	研修会場	管理者	2	1
	比叡エリアにおける事例検討会	オンライン	ケアマネ	2	1
	全国社会福祉法人経営者青年会 組織・人材マネジメント委員会セミナー	オンライン	相談員 事務職	2	1

令和4年度施設外研修実績

研修月	研修内容	職種	人員	日数	
2	大津市高齢者虐待予防研修会	オンライン	ケアマネ	2	1
	ポジショニング研修	研修会場	介護職	2	1
	福祉施設における危機管理の基本と実行性があるBCP作成研修	オンライン	事務職	1	1
	1on1ミーティング向上研修	オンライン	相談員	1	1
	市介護サービス事業者協議会研修会 (苦情、クレーム(カスタマーハラスメン)対応)	オンライン	管理者	3	3
	第1回比叡ブロック施設連絡会&おむすびネット比叡	研修会場	管理者	1	1
	生産性向上・介護DXを実現するための介護ICT活用セミナー	オンライン	事務職	1	1
	生産性向上の取組に関する研修	オンライン	事務職	1	1
3	食品衛生責任者講習会	出張	コーディネーター	1	1
	介護分野で働く滋賀の福祉人研修等協力者会議およびファシリテーター研修会	出張	相談員	1	1
	福祉サービス苦情解決研修	出張	相談員 ケアマネ	3	1
	「職員の育成、モチベーションアップにつながるキャリアパス運用術」研修	オンライン	事務職	1	1
	介護事業所の労務管理研修	オンライン	事務職	1	1
	給食施設関係者職員研修会 (HACCPに沿った衛生管理を実践するために ～施設管理運営要項の作成と危機管理体制の構築～)	オンライン	栄養士	2	1
	実務研修会	オンライン	事務職	1	1
	高齢者福祉事業経営セミナー	オンライン	事務職	1	1
	多職種連携協働事業報告会	出張	ケアマネ	1	1
	大津市訪問看護ステーション連絡協議会研修 (褥瘡管理のスキルアップ支援)	出張	看護師	1	1
	滋賀県介護保険サービス事業所業務改善支援事業報告会	オンライン	相談員	1	1

令和4年度 内部研修実績

実施日	研修タイトル等・講師	対象	研修形式 参加者数
5月10日・6月14日 7月12日・9月20日 10月11日・10月25日 11月8日・11月22日	「中堅職員研修」(全8回) 梶浦裕紀課長補佐 中村智章係長・川縁愛美係長	選任された 介護職員	対面 6名
5月25日	「福祉用具レンタル担当研修」 川橋 忠之施設長	担当者	対面 6名
6月3日	「介護事故防止に 向けてのリスクヘッジ」 鳥野 猛氏	幹部職員	オンライン 13名
6月9日・19日・23日	「事故対応研修」 川橋 忠之施設長	副主任	対面 6名
10月18日・19日 20日・21日 2月14日・15日 16日・17日	「救命救急 吸引研修」 川橋 忠之施設長・原健管理者 中村智章係長・木戸宏美副主任 田中祐樹副主任・村木法子副主任 合原麻紀看護師・川中浩介護員	介護職員	対面 38名
12月2日～12月31日	感染対策研修 「そもそも感染症、感染対策とは？」	全職員	配信視聴 114名
12月7日・12月15日 1月10日・1月13日	「カスタマーハラスメント研修」 川橋 忠之施設長	係長・主任 副主任	対面 16名
12月15日・1月19日	「リハビリ研修」 出野 智子氏	係長・主任 副主任	対面 10名
12月26日～2月27日	「AED研修」	全職員	実技 108名
2月24日～3月31日	「高齢者施設における リスクマネジメント」 鳥野 猛氏	全職員	オンライン 録画視聴 113名

職種別部門別職員配置一覧

令和5年 3月31日現在

部門	職種 形態	事務員	相談員	ケアマネ	介護職	看護師	管理栄養士	調理員	業務員	合計
全 体	常勤職員	5.0	6.0	6.5	39.5	9.0	2.0	9.0	2.0	79.0
	非常勤職員	0.5	0.0	0.0	11.1	4.4	0.0	2.7	2.4	21.1
	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	1.0	1.8
	派遣職員	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0
	計	5.5	6.0	6.5	57.6	14.2	2.0	11.7	5.4	108.9
特 養	常勤職員	3.0	2.0	2.0	29.5	4.0	1.0	6.0	1.0	48.5
	非常勤職員				5.4	2.4		1.7	1.9	11.4
	嘱託職員					0.8			1.0	1.8
	派遣職員				4.4					4.4
	計	3.0	2.0	2.0	39.3	7.2	1.0	7.7	3.9	66.1
ショート ステイ	常勤職員		1.0		1.5	1.0				3.5
	非常勤職員									0.0
	嘱託職員									0.0
	派遣職員									0.0
	計	0.0	1.0	0.0	1.5	1.0	0.0	0.0	0.0	3.5
デイ サービス	常勤職員		1.5		2.5					4.0
	非常勤職員				2.4	1.2				3.6
	嘱託職員									0.0
	派遣職員				1.0					1.0
	計	0.0	1.5	0.0	5.9	1.2	0.0	0.0	0.0	8.6
養 護	常勤職員	2.0	1.5		1.5	1.0	1.0	3.0	1.0	11.0
	非常勤職員				0.4			1.0	0.5	1.9
	嘱託職員									0.0
	派遣職員				0.2					0.2
	計	2.0	1.5	0.0	2.1	1.0	1.0	4.0	1.5	13.1
特定施設 入居者 生活介護	常勤職員			1.5	4.5	1.0				7.0
	非常勤職員				2.9					2.9
	嘱託職員									0.0
	派遣職員				1.4					1.4
	計	0.0	0.0	1.5	8.8	1.0	0.0	0.0	0.0	11.3
居宅介護 事業所	常勤職員			2.0						2.0
	非常勤職員									0.0
	嘱託職員									0.0
	派遣職員									0.0
	計	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
訪問看護 ステーション (和顔)	常勤職員					2.0				2.0
	非常勤職員					0.8				0.8
	嘱託職員									0.0
	派遣職員									0.0
	計	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	2.8
地域交流 センター (老い若)	常勤職員									0.0
	非常勤職員	0.5								0.5
	嘱託職員									0.0
	派遣職員									0.0
	計	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
包括支援 センター (派遣)	常勤職員			1.0						1.0
	非常勤職員									0.0
	嘱託職員									0.0
	派遣職員									0.0
	計	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0

令和4年度 特別養護老人ホーム事業報告

1. 利用者の状況

(特養) 115名

◇利用及び入退所の状況 (年間入所者数：38名。退所者数：34名)

月 区分	R4									R5		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在籍者数	106名	106名	110名	110名	109名	108名	107名	111名	109名	110名	107名	110名
入所者数	1名	4名	4名	2名	2名	2名	3名	6名	2名	5名	2名	5名
退所者数	2名	2名	1名	1名	4名	3名	4名	2名	5名	3名	5名	2名

◇要介護度 (R5.3.31)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	要介護 平均
	男	0名	3名	5名	7名		1名
女	0名	4名	32名	38名	20名	94名	3.79
計	0名	7名	37名	45名	21名	110名	3.73

◆平均年齢 (R5.3.31)

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
	男	92歳	71歳
女	102歳	74歳	88歳
			87歳

(ショート) 10名

◇年間利用者数 (延べ人数)

月 区分	R4									R5			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
延べ利用人数	92人	128人	138人	116人	69人	64人	157人	151人	134人	137人	156人	175人	1,517人

◇要介護度 (実人数) (R5.3月実績)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	要介護 平均
	男	0名	0名	1名	1名	0名	2名		1名
女	0名	0名	0名	2名	7名	0名	3名	12名	3.33
計	0名	0名	1名	3名	7名	2名	4名	17名	3.29

◇ADL別利用状況 (実人数) (R5.3月実績)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	誘導 見守り	おむつ	一般浴	特殊浴	自立	見守り 介助
4名	4名	9名	1名	10名	6名	14名	3名	7名	10名

2. 行事及び活動実績

月	行 事	内 容
5.6	遠足 (園外活動)	中止
6	運動会	中止
7	七夕 そうめん流し	中止
8	納涼祭	中止
9	敬老祝賀会	祝賀式典のみ。(100歳、88歳対象者のみ)
10	秋まつり そば訪問	中止
12	餅つき	中止
2	節分 (豆まき)	園長が節分会の後、各部署をまわりました。

3. 給食計画実績報告

(年間行事)

4月 花祭り 山王祭 (鯖寿司) 誕生会	10月 誕生会
5月 5日 (柏餅) 誕生会	11月 誕生会 (握り寿司)
6月 誕生会	12月 冬至 (南瓜料理)
7月 七夕 祇園祭 (鱧おとし) 土用の丑 (鰻・土用餅) 誕生会	各班お楽しみ会 誕生会
8月 施餓鬼 誕生会	1月 1日 (お節) 2日 (祝膳) 7日 (七草粥) 11日 (小豆粥) 誕生会
9月 敬老祝賀会祝い膳	2月 節分 誕生会
	3月 雛御膳

(事業内容)

荷重平均表作成	栄養指導
食糧構成見直し	調理指導
献立作成（常食・療養食）	嗜好調査
献立会議	衛生管理
発注	デモンストレーション
在庫管理	ソフト食の研究・提供
栄養ケアマネジメント	個人対応の食事
特養 115 名カンファレンス	保健所研修
新入所、退院時カンファレンス	養護ケアプラン会議

- ・利用者は各季節の献立を楽しみにされています。

食事は2部制にし、密にならない様に工夫し、都度消毒を行いながら

感染症予防に努めています。

調理では、利用者のアレルギーや嫌いな食べ物に対する代替品はもちろん、様々な個人対応にも力を入れており、特に食事量が減少した方に少しでも食べていただけるよう、すぐに対応しています。

利用者に安全で美味しい食事を提供出来るよう日々工夫しました。

4. 総括

○安定した経営を目指して満床を目標に新入居をすすめてまいりましたが、令和4年8月から2月にかけての新型コロナウイルスによるクラスターが発生したことにより、新規の入居受け入れが出来なくなり、また、それ以降も他施設や病院でのクラスターが発生したことにより、入居面接や入居が遅れてしまい。結果的に本年度も目標売り上げを達成することができませんでした。

○ショートステイ事業の稼働率は令和4年1.2月と7.8月に新型コロナウイルス・クラスターが発生したことによる受け入れを中止した影響のため、ショートステイ稼働率が前年度と同様に大幅に減少しております。

○前年同様に年間を通して職員の人材不足が深刻であり、ゆとりのある介護を提供することが行えませんでした。しかし、外部研修と内部研修には積極的に行い、職員の資質向上につなげることができました。今後も、継続的に研修で学んだことを実践し、指導できるように体制を作っていきます。

○電子記録をすすめ、日常生活の様子や提供した介護内容を記録できるようになっておりますが、さらに記録の充実を行い、モニタリング記録の電子化と記録の統一を行っております。

○看護師の補充に伴い、令和5年5月より「生活機能向上連携加算」を再取得いたします。また、介護職・看護師・理学療法士・機能訓練指導員・相談員・介護支援専門員が一体となって、生活リハビリが行える体制を作っています。

令和4年度 養護老人ホーム・特定施設入居者生活介護事業所事業報告

1. 利用者の状況

(養護) 定員 60 名

◇利用及び入退所の状況 (年間入所者数：8名。退所者数：9名)

月 区分	R4									R5		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在籍者数	50	50	51	51	51	51	50	49	48	49	48	47
入所者数	2	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
退所者数	0	2	0	0	0	1	2	1	1	0	1	1

*退所理由の内訳

施設内での看取りにより死亡	5名	
病院での死亡	1名	
在宅復帰	1名	
他施設入所	2名	計9名

(特定施設)

◇要介護度別利用者数

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	特定数	要介護1	5	5	5	5	3	3	3	4	4	4	4
要介護2		9	8	8	8	9	9	9	8	7	7	6	7
要介護3		6	7	7	6	6	6	6	7	6	6	6	6
要介護4		3	3	3	3	4	5	4	3	3	3	3	3
要介護5		1	1	1	2	2	1	1	1	2	2	2	2
合計		24	24	24	24	24	24	23	23	22	22	21	24

◇ADL別利用状況 (令和5年3月31日時点)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	介助 見守り	尿パッド 使用者	一般浴	介助浴 一部介助	自立	見守り 介助
24名	18名	5名	29名	18名	24名	22名	25名	32名	15名

2. 行事及び活動実績

新型コロナウイルス感染症の蔓延により中止にさせていただいた行事が多くありましたが、ウィズコロナの観点から、できることとして園内での食事会やイベント、少人数での外出を実施しました。

令和4年4月13日 18日 イチゴ狩りと守山ピエリで食事 各3名 参加

令和4年5月11日(春)、10月28日(秋) 道心寮運動会 全員参加

令和4年5月18日(春)、10月13日(秋) 宝珠寮運動会 全員参加

令和4年11月21日、28日 真盛園食堂にてマジックショー 全員参加

令和4年11月7日9日10日24日 少人数で外出し、外で食事をする。

令和4年12月12日 道心寮利用者 お寿司イベント食事会 15名

令和5年2月20日 宝珠寮利用者 天ぷらイベント食事会 宝珠寮全員参加

3. 総括

昨年から継続しての感染予防対策を優先的に考え園外活動や行事が全くできない1年となりました。令和3年度は道心寮でクラスター発生し、令和4年度は8月に宝珠寮でクラスターが発生するという事態となりました。感染対策にこころがけてきましたが、防ぐことはできず、利用者8名が感染し、宝珠寮を閉鎖する状況となり新規利用の受け入れも止めて対応にあたりました。それ以降は発症することなく、利用者様にも手洗いやマスク着用を徹底していただき予防に当たっています。職員教育についても最低限の必要研修のみで、対利用者への関わりについてもスキルアップ教育が出来ておらず、現状を維持していくのみとなりました。

利用者の入居状況については年間で8名が入居され、9名が退居となり、年間で1名減となっております。今後も各市町担当課や包括支援センターと連携をとりながら、利用者増につなげていければと考えています。

令和4年度 デイサービスセンター事業報告

1. 利用者の状況

(通所介護、介護予防通所介護相当サービス) 定員 25 名

◇要介護度 (R4.3.31)

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	要介護 平均
男	0名	0名	1名	1名	4名	3名	0名	1名	10名	2.3
女	0名	0名	1名	3名	12名	3名	3名	7名	29名	2.8
計	0名	0名	2名	4名	16名	6名	3名	8名	39名	2.7

◇ADL別利用状況 (R4.3.31)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	誘導 見守り	おむつ	一般浴	機械浴	自立	見守り 介助
12名	16名	11名	20名	14名	5名	32名	7名	27名	12名

2. 利用者月別利用者数

	事業	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	0名	3名	10名	33名	120名	139名	22名	45名	372名
5月	0名	3名	8名	33名	148名	122名	22名	57名	393名
6月	0名	1名	4名	39名	153名	125名	21名	60名	403名
7月	0名	1名	5名	46名	147名	138名	22名	61名	420名
8月	0名	0名	3名	58名	144名	140名	0名	79名	424名
9月	0名	0名	4名	38名	143名	120名	3名	84名	392名
10月	0名	0名	3名	41名	167名	116名	4名	73名	404名
11月	0名	0名	1名	27名	177名	79名	4名	71名	359名
12月	0名	0名	6名	23名	163名	70名	16名	71名	349名
1月	0名	0名	14名	15名	134名	49名	15名	56名	283名
2月	0名	0名	16名	22名	149名	54名	23名	66名	330名
3月	0名	0名	14名	30名	170名	60名	25名	74名	373名
合計	0名	8名	88名	405名	1,815名	1,212名	177名	797名	4,502名

令和3年度

計	0名	8名	89名	628名	1,485名	1,564名	385名	502名	4,695名
---	----	----	-----	------	--------	--------	------	------	--------

3. 行事及び活動実績

月	行 事	内 容
4	お花見（さくら） 山王祭見物	園庭にて桜の花見 (中止)
5	お花見（つつじ） バラ園散策	園庭にてつつじの花見 湖西浄化センターに外出、散策（中止）
6	避難訓練 運動会	法人の訓練に参加（机上訓練） 法人の運動会に参加（中止）
7	外食ツアー	回転寿司、鮎屋の里などに外食（中止）
8	おやつ作り 納涼祭	2週間に渡りおやつを作る（中止） 法人全体の夏祭り（中止）
9	敬老祝賀会	法人の祝賀会に参加（中止）
10	運動会 そばの訪問（秋祭り）	1週間に渡り運動会を開催（中止） そばの訪問（昼食時に提供）・和菓子等提供（中止）
11	避難訓練 紅葉狩り・ドライブ	法人の訓練に参加（机上訓練） 紅葉観賞のドライブに行く（中止）
12	年忘れビンゴ大会	年末の1週間ビンゴゲームで景品プレゼント
1	新年祝賀会	新年のゲームを開催
2	節分	法人の豆まきに参加
3	お彼岸和菓子作り 西教寺ひな人形展見学	1週間に渡り和菓子を作る（中止） 少人数グループで何回かに分けて見学に行く。
毎月 随時	誕生会 作品作り ドライブ 散歩	曜日を変えて1回。お祝い 膳の提供。職員からの誕生日プレゼント 季節感を感じられる作品作り

4. 総 括

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けた1年となりました。感染予防対策を講じながら運営していますが、12月頃から単発的に利用者様の感染者が出始め、1月に複数の感染者と営業中に発熱者も出たこともあり、様子を見るため1日休館しました。その後に感染者はなく、クラスターにならなかったのは幸いでした。

サービスにおいては、利用者様が楽しみにしていた行事や外出、生活機能の維持向上を目指したサービスを十分に提供することができませんでした。3月に西教寺ひな人形展へ少人数グループずつで見学に行き、利用者様からは喜びの言葉が多数あり、令和5年度はコロナ禍以前のように活動的なデイサービスになればと考えています。

前年度との比較としまして、新規利用者11名、契約終了者12名。収入としては約140万の減となりました。ショートステイを併用して利用されている利用者が増えたこと、複数回利用の方が長期入院や死亡されて契約終了となったのが主な原因となります。

「フリースペースしんせい」は感染症予防対策のため休止の状態が続いていましたが、新型コロナウイルスが第5類に移行するため、県社協、市社協と連携しながら再開に向けて検討中です。

令和4年度 居宅介護支援事業所事業報告

1. 利用者の状況

◇月別計画人数（実績）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3年度	82	81	81	80	79	79	78	83	84	78	81	84	970名
4年度	80	85	82	86	85	86	82	86	77	77	77	80	983名

◇要介護度別延べ人数（年）

総合事業	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
32名	18名	122名	200名	312名	207名	42名	50名	983名

◇利用実績【過去4年間との比較】

年 度	月平均件数	請 求 額
平成30年度	74件	10,105,292円
令和元年度	82.4件	11,257,026円
令和2年度	82.8件	10,990,778円
令和3年度	80.3件	11,024,551円
令和4年度	81.9件	11,470,096円

◇各月の新規、終了ケース数（介護・予防 初回加算）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初 3	2	1	4	2	1	0	1	2	0	0	4	20
終 1	0	1	0	1	0	1	3	1	0	1	2	11

2. 総 括

- ・R4年度は利用者本人、家族のコロナ感染が多く、サービス調整や病院関係者との情報連絡等に多くの時間がかかりました。事業所としては職員が家庭内感染しましたが自宅療養のため、利用者家族各事業所等への連絡など在宅で行いました。2人体制の居宅のため長期間休むと一方の職員に負担が大きく、非常時の在宅ワークの必要性を実感した経験でした。今後は法人として整備したため活用できると考えています。
 - ・国の多職種協同事業の「ひえい在宅療養応援団」の代表をさせていただきました。比叡地区の医療福祉関係者と在宅療養に関して市民啓発と勉強会を行う事業です。感染症の影響で積極的には活動できませんでしたがラジオ出演や災害時対応の勉強会などを行い、法人の枠を超えた関係性づくりの強化を図る事ができました。
- また、比叡地区ケアマネジャー質向上のための事例検討員会の委員もさせていただきました。オンラ

イン検討会の準備や会議等行い、他事業所のケアマネジャーの指導役としての役割を担っています。

- ・昨今居宅のケアマネジャーに求められる役割が増えてきています。必須研修も多く虐待早期発見、災害時の個別避難計画作成や多頭飼育問題等多岐にわたります。職員自身の健康状態をつと確認しながら適正な担当件数を維持していけるように取り組んできました。
- ・R5年1月18日に大津市の運営指導実施を受けました。

<担当利用者がR3年度→R4年度利用した法人内サービスの延べ人数と述べ日数>

真盛園デイサービス	182名→150名	1451日→1404日
真盛園ショートステイ	15名→26名	133日→225日
訪問看護 和顔	77名→79名	716回→739回
特別養護老人ホーム 入所	3名→1名	
養護老人ホーム 入所	0名→1名	

令和4年度 訪問看護ステーション「和顔」事業報告

1. 利用者の状況

	R4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R5年 1月	2月	3月	延べ
介護 保険 (人)	18	18	17	17	17	17	17	16	18	18	18	17	208
医療 保険 (人)	8	9	8	9	9	8	8	7	9	9	8	8	100
保険外(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ訪問件 数(件)	187	194	182	199	212	201	192	198	214	217	200	239	2435

2. 連携状況

- ・指示書発行機関（病院・医院）： 16 機関
- ・居宅介護支援事業所： 11 機関
- ・サービス担当者会議、比叡エリアの多職種連携の企画怪異と勉強会、大津市訪問看護ステーション連絡協議会へ出席
- ・訪問看護初任者研修体系検討会議・初任者研修への講師出席 他

3. 活動状況

*訪問回数/月

令和2年10月～12月	職員数：3.7人	看護師1名あたり訪問回数	： 69.1回/月（平均）
令和3年1月～3月	職員数：2.7人	看護師1名あたり訪問回数	： 74.0回/月（平均）
令和3年4月～令和4年3月	職員数：2.7人	看護師1名あたり訪問回数	： 76.5回/月（平均）
令和4年4月～令和5年3月	職員数：2.7人	看護師1名あたり訪問回数	： 75.2回/月（平均）

*請求額/人/月

令和2年4月～9月	職員数：4.5人	看護師1名あたり	： 約583,476円/月
令和2年10月～12月	職員数：3.7人	看護師1名あたり	： 約660,640円/月
令和3年1月～令和4年3月	職員数：2.7人	看護師1名あたり	： 約706,250円/月
令和4年4月～令和5年3月	職員数：2.7人	看護師1名あたり	： 約729,140円/月

*緊急当番対応（夜間・土日祝日の対応） 電話：67件/年 緊急訪問看護：27件/年

*臨時訪問看護（土日祝日の計画的訪問）75件/年

4. 総括

- ・事務所の移転を通常の業務（訪問業務）を実施しながら無事完了することができた。
- ・事務所移転により自機関の事業所と近くなったことで、業務や利用者サービスにかかる連絡や連携がより細かくスムーズに行えるようになった。
- ・新型コロナウイルスにより職員が罹患することや濃厚接触者となり出勤できないことがあった。そのたび出勤者の業務は重く煩雑な状況になったが、他機関との協力連携や利用者および介護者の理解と協力を得ることができ、大きな混乱をきたすことはなかった。
- ・コロナ禍や事務所移転等があったが、利用者数や訪問件数などを維持することができた。

令和4年度 地域交流センター「おいも若きも」事業報告

1・活動実績

◇子ども支援

★「おいで屋」(学校長期休み) 中止

★放課後(平日) 中止

★寺子屋(学区社協と連携) 中止

◇施設見学 中止

◇利用者数・ランチ数・利用日数

月	利用者数	利用者数の内訳			ランチ数		利用日数
		子供	大人	高齢者	弁当	軽食	
4	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0
6	56	0	12	44	0	0	17
7	47	0	17	30	0	0	13
8	4	0	1	3	0	0	1
9	0	0	0	0	0	0	0
10	49	0	19	30	0	0	15
11	89	3	16	70	0	0	16
12	77	7	19	51	0	0	14
1	56	0	20	36	0	0	15
2	95	10	32	53	0	0	16
3	67	1	10	56	0	0	15
合計	540	21	146	373	0	0	122

◇事業及び行事内容

年 月 日	行事および事業内容	参加人数
令和4年 8月24日	法話	3名
令和4年11月14日	法話	7名
令和4年12月19日	法話	7名
令和5年 1月19日	法話	7名
令和5年 2月17日	法話	9名
令和5年 3月14日	法話	12名

総 括

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度も一部事業・行事は中止、縮小となり、こども食堂や寺子屋などのこども支援事業は実施できませんでした。しかしながら「地域の憩いの場」として少しずつではありますが開放させていただき、「老い若か」の基本方針である「居場所」を地域の方々に提供して参りました。

5月8日以降、5類に引き下げられることを踏まえ、利用にあたっての制限も緩和していき、より多くの方々に利用してもらえよう考えております。全国的にも「居場所」の必要性は周知され増加しているため、できる範囲内で事業・行事展開をしていこうと思います。